

# エグゼクティブ レクチャーII

本公開セミナーは、スポーツ健康科学研究科の授業として、地域・企業・行政等の第一線で活躍している業界のスペシャリストによる講義・ディスカッションを通して、社会で活躍するための知識、経験、思考を学ぶことを目的としています。

今回のテーマは、来年開催のパリオリンピックが近づくなか、注目されているバレーボール競技のコーチング、なかでも、「選手主導のコーチング」をテーマとして、これに先進的に取り組み成果を生み出してきたトップアスリート・指導者のエグゼクティブを招いての公開セミナーとなります。

ぜひ、選手育成のみならず、人財育成、子育てなどあらゆる育成のヒントを得ていただければと存じます。

18:00  
- 18:05

挨拶

長積 仁（立命館大学スポーツ健康科学研究科長 / 教授）

18:05  
- 18:50

レクチャー

「トップアスリートのコーチングについて考える」

荒木 絵里香 氏

（トヨタ車体クインシーズチームコーディネーター / ロンドンオリンピック銅メダリスト）

18:55  
- 19:10

紹介

立命館大学スポーツ健康科学総合研究所の紹介  
びわこ・くさつ well-being コンソーシアムの紹介  
アクティブライフ共創コンソーシアムの紹介

19:10  
- 20:00

対談

「選手主導のコーチングの実際について」

荒木 絵里香 氏 / 小川 良樹 氏（元下北沢成徳高等学校バレーボール監督）

司会・コーディネーター 上田憲嗣（スポーツ健康科学研究科 / 准教授）

荒木絵里香

成徳学園（現・下北沢成徳）高校卒業。

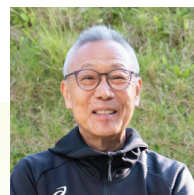
2023年早稲田大学大学院スポーツ科学研究科修士課程修了。  
2008年北京、2012年ロンドン、2016年リオデジャネイロ、  
2020年東京、オリンピック4大会連続出場。ロンドンオリンピックでは主将として  
銅メダル獲得。2014年第一子出産後、競技復帰。東京オリンピックを最後に選手生活を引退。  
現在、トヨタ車体クインシーズチームコーディネーター、バレーボールの普及活動や強化、JOC理事、アスリート委員、講演など様々なフィールドで活躍の場を広げている。



小川良樹

元下北沢成徳高校女子バレー部監督

1955年生まれ。愛知県出身。早稲田大学高等学院、早稲田大卒業。早大1年生のときに「指導者として頂点を目指したい」という思いから、下北沢成徳高校バレーボール部のコーチに就任。1981年より下北沢成徳高等学校で勤務し、同年バレー部監督に就任。就任以降30年以上チームを牽引し、大山加奈選手、荒木絵里香選手、木村沙織選手など、数々のオリンピック選手を輩出した。



12.21 木

開場 17:30  
18:00-20:00

入場無料



立命館大学  
びわこ・くさつキャンパス  
コラーニングI  
(C102講義室)

JR南草津駅よりバス30分

主催：立命館大学スポーツ健康科学研究科  
協力：立命館大学スポーツ健康科学総合研究所 / びわこ・くさつ well-being コンソーシアム / アクティブライフ共創コンソーシアム

令和5年度 大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業

立命館大学スポーツ健康科学部事務室 島田 ☎077-561-3760 ✉spoken1@st.ritsume.ac.jp